

# 株主のみなさまへ

みなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第1四半期の売上高は、引き続き好調な事業環境を背景に、増収となりました。国内IT市場については、クラウドやIoTなど第3のプラットフォームに関わるITサービスの成長が2020年まで続く見通しです。

またグローバル市場も、アジア・北米を中心に拡大傾向にあり、当社ビジネスの追い風になると見えています。今後、新分野への事業展開を目指し、現在ウェアラブル端末の研究開発などを積極的に進めています。

前期は売上高200億円の達成を果たし、創業50周年に向け全社一丸となって、新中期経営計画の2019年3月期売上高240億円の達成に邁進してまいります。

みなさまには、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

船越真樹

Masaki Funakoshi



詳しくは、ハガキを開いて  
内側をご覧ください

open

## 売上高

2016年3月期 第1四半期  
47億46百万円

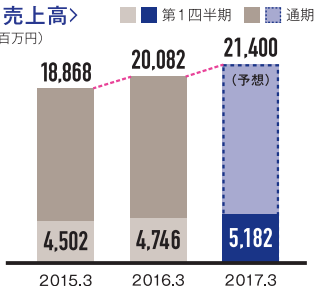
過去最高を更新  
2Q計画:100億30百万円

2017年3月期 第1四半期

51億82百万円

主力事業のシステム運営管理事業、ソフトウェア開発事業の売上が伸びました。

＜売上高＞  
(百万円)



## 従業員1人当たり売上高※

2016年3月期 第1四半期  
233万円

生産性が向上

2017年3月期 第1四半期

244万8千円

## 営業利益

2016年3月期 第1四半期  
1億88百万円

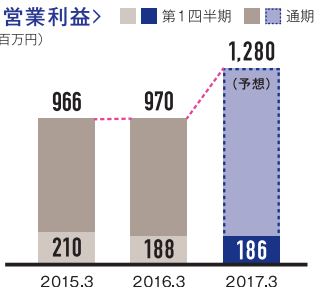
販管費増により小幅減少  
2Q計画:4億20百万円

2017年3月期 第1四半期

1億86百万円

子会社取得に関わる業務委託費が発生しました。また、退職給付制度変更により、要拠出額を費用処理することで、退職給付費用が増加しました。

＜営業利益＞  
(百万円)



## 従業員1人当たり営業利益※

2016年3月期 第1四半期  
9万2千円

小幅ながら減少

2017年3月期 第1四半期

8万8千円

※第1四半期末の従業員数で算出しております。

## 株主総会決議事項のご報告

■ 当日の来場株主数: 64名 ■ 出席株主様の議決権個数: 54,646個 (総議決権個数: 75,308個)



2016年6月24日(金)に第48期定時株主総会を開催いたしました。

議長の開会宣言後、監査報告、映像を用いた報告事項の説明を行いました。続いて決議事項の説明の後に、議案が審議され、全決議事項が承認可決されました。

### 決議事項

第1号議案: 剰余金処分の件 (反対比率: 0.08%)  
期末配当金を1株につき5円増配となる35円に決定いたしました。

第2号議案: 定款一部変更の件 (反対比率: 0.05%)  
業務執行しない取締役と社外監査役でない監査役とも責任限定契約締結が可能となりました。

第3号議案: 監査役1名選任の件 (反対比率: 0.21%)  
田村公一氏が新監査役に選任されました。